

さんだファミリーサポートセンターだより

はぐくむ

通信 H26. 9月発行 No. 40

ファミサポ交流会
5月29日

飾り巻き寿司

～食卓に笑顔と HAPPY を♡～



飾り巻き寿司
インストラクター
はびねす卷子さん



おしゃべりも忘れるほど
皆さん真剣な表情です。



苦心の傑作「お花」の
巻き寿司ができました。
みんなで試食!!
おしゃべりも弾みました。





*このコーナーは、サブリーダー（地域のリーダー）が作成しています

サブリーダーおすすめ!! 室内遊び!!



<ぬいぐるみかくれんぼ>

ぬいぐるみを部屋の中に隠して、子どもに見つけてもらいましょう。ぬいぐるみの大きさや個数を変えることで、年齢に合わせて遊べます。

★ポイント★

小さな子どもには見つけやすいように、カーテンの後ろなど「チラッと見える」「なんかふくらんでる」「何かおかしいぞ」と気づくように隠します。



<ちょっと難しい…しりとりあそび>

いつでもどこでも手軽にできる言葉あそびの定番!!ですが…

<初級> 幼児は3文字の言葉、小学生は4文字の言葉でやってみよう!

普段のしりとりでは出てこない言葉が出るようになるよ! 大人はできるだけ長い言葉に挑戦! それをまねて子どもの語彙が増えていくかも…

<中級> ラ行は言葉が少ないため難しい。ラ行で終わる言葉を使ってみよう! 「ルビー」しか出てこない子どもには、ヒントを出そう「アニメ」「泥棒」…「ルパン三世」など

<上級> 「生き物」「食べ物」などのテーマを決めよう! これができるようになれば上級者。長時間でも楽しくしりとりができ、コミュニケーションもばっちり!!

*いろんな言葉集めをしておくといいよ!

<手作りポップコーン>

机の真ん中にコンロを置いて子どもと一緒に作ってみよう。

目の前でどんどん膨らむポップコーンを見て子どもたちも大喜び!!

- ① 柄のついたふたのある深い鍋に、コーンをそのまま並べます。(大きじ1~2でも十分な量です)
- ② 食用油をコーン全体が湿る程度に加えます。
- ③ 子どもたちにもよく見えるように、鍋に透明のふたをして火にかけ、こげつかないようにゆすります。
- ④ 2~3分するとコーンがポンポンはじけて、子どもたちは、大興奮!! 音がなくなったら出来上がりです。
- ⑤ ポップコーンの粗熱が取れたら、塩とカレー粉や砂糖とシナモンなど好みの調味料と一緒に透明のビニール袋に入れて、味がしみ込むようにふります。袋を膨らませて口を閉じ、子どもにふってもらうのも楽しいですね。



* やけどに注意しながらお好みでいろんな味付けに挑戦しましょう!!

協力会員養成講座を開催しました！

地域の中で、安全に安心して子どものサポート活動をするために3日間講座を行い、必要な知識や技術を学びました。

みなさんとても熱心で、地域を超えて会員同士の交流もできて会話が弾んでいました。(6月25日・7月1日・7月8日)



「子どもの応急処置とAED心肺蘇生法」

実際にAEDに触れて体験することで、AEDを使う勇気をもらえました。今後も繰り返し、参加したいと思います。(フラワー地区協力会員)

自分の子育て時代と今では、違ってきているところもあるんですね。その点を頭に入れておかなければならないと思います。活動も依頼会員の思いを聞いて受け止めたいと思いました。(フラワー地区協力会員)

「細やかに、丁寧に、心を込めて向きあう姿勢」を大切にしたいと思います。忙しかったり、準備したことがうまくいかなかったりするとついバタバタしてしまうので「心を込めて」を忘れずにいたいです。(ウッディ地区両方会員)

こんなときどうする？

ファミリーサポートセンターでは、協力会員に、安全講習会を開催し、「事故や病気の際の対応マニュアル」をお渡ししています。今一度、すべての会員みなさまに、ご確認をお願いします。



●何らかの事情で活動できなかった時一事故、天候、勘違いなど…

⇒事故や台風などで援助活動ができなくなった時、協力会員は、依頼会員とセンターにすぐに連絡をし、対応を相談しましょう。また依頼会員は、時間通りに援助活動が行われていないことがわかったら、センターと協力会員に状況を確認しましょう。すぐに連絡を取り合うことで対応可能なこともあります。ご協力をよろしくお願いします。

●子どもの預かりの時に一体調不良、発熱などが起こったら…

⇒子どもの様子がおかしいなと感じたら、依頼会員と協力会員で連絡を取り合って、行動するようにしましょう。依頼会員は、早めにお迎えに行くなどしましょう。事前に子どもの平熱、アレルギーの有無を伝えておくことも大切です。

緊急時以外は、協力会員が保護者に代わって子どもを病院へ受診させることができません。「もしも」の対応方法をお互いに話し合っておくことで、お子様を安心して安全に預かることにつながると思います。会員同士の連絡を密にして、相互援助を行いましょう。

会 員 状 況

平成 26 年 7 月 末 現 在 (人)

地区名	依 頼	協 力	両 方	合 計
三田	63	20	13	96
三輪	82	41	17	140
広野	21	14	3	38
小野	9	4	1	14
高平	8	2	4	14
藍	26	25	9	60
本庄	7	2	0	9
ワウ-	130	67	30	227
ウッディ	262	97	57	416
加チャー	19	11	5	35
市内在	13	0	0	13
計	640	283	139	1,062

活 動 状 況

平成 26 年 4 月 ~ 平成 26 年 7 月 末 (件)

内 容	計
保育施設の開始前、終了後の預かり	267
保育施設までの送迎	101
放課後児童クラブ終了後の預かり	29
学校の放課後の預かり	45
きょうだいの学校行事などの預かり	4
保護者の外出のときの預かり	0
登校前・児童クラブ前の預かり	29
子どもの病気のときの預かり	0
子どもの習い事の送迎	168
保育所・学校などの休みのときの預かり	19
保護者の短時間・臨時的就労時の預かり	74
保護者の病気、その他急用時の預かり	9
その他	2
合 計	747

ファミサポ体験保育「ドレミ」

ファミリーサポートセンターの協力会員にお子様を体験的に預けてみませんか？

開催日：11月28日(金)

開催時間：10時～12時

開催場所：総合福祉保健センター

利用料：子ども1人500円

申込締切：11月21日(金)

希望者は、体験保育・安全講習終了後に、その場で入会説明・会員登録ができます。

安全講習会

ファミリーサポートセンターの協力会員として活動を希望される方に活動の基本となる安全講習を行います。

開催日：10月7日(火)、12月6日(土)

開催時間：10時～11時30分

開催場所：多世代交流館 子育て交流ひろば

参加費：無料(1歳以上託児有・要申込)

申込締切：安全講習4日前まで

社会福祉法人 三田市社会福祉協議会

さんだファミリーサポートセンター

〒669-1546

三田市弥生が丘1-1-2 サンフラワービル 2F

三田市多世代交流館内 シニア・ユースひろば

TEL 079-559-8996 FAX 079-562-8424

Eメール famisapo@sanda-shakyo.or.jp

開所時間 9:30～17:30 (月、祝日 12/28～1/4 は休み)



★センターよりお願い★

会報誌「はぐくむ」は、三田市社会福祉協議会「さんだファミリーサポートセンター」のホームページでカラー版がご覧になれます。郵便物が正確に届くように、引越しされる際は必ずセンターにご連絡いただきますようお願いいたします。